



# NPOバンクサポーター便り

2009年1月  
Vol. 28



## 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

しかし、心からおめでとうと言えぬ心境ではないのも事実です。昨年、政治、経済ともに激動の一年でした。日本の政治は首相が再び民意を反映されぬまま代わり、アメリカを発端とする世界的な不況が現実化する中でオバマ氏が今年より大統領として舵取りを始めます。雇用問題が悪化し、再び国の借金が増える、食の安全神話の崩壊、教育問題、次々と表面化する社会保険問題、医療や福祉の切り捨て・・・、これまでの社会の仕組みがことごとく機能不全になりつつあると言えれば、おおげさでしょうか？ 社会情勢が大きくターニングポイントを回った一年であったと感じています。

国や地域行政が国民を支える仕組みに期待しているだけでは、もはや人々の生活は展望を見出すことができないくらいに社会不安が高まって来ています。だからこそ、改めて「人が人を支える」仕組みを細かく編みだしてゆく必要性を強く感じています。

NPO活動が法律をもって認知され10年が立ちます。その数も増え活動は活発となり、それぞれの専門性が深まった一時代であったと思います。しかし、結果としてNPOの縦割りも深まったと思います。2009年は、初心に帰り改めて「協働」を模索する時代へのスタートに立つ年だと考えています。それは、行政との協働だけでなく、NPOとNPOの協働、NPOと産、NPOと学との協働のあり方です。チェンジとは・・・チャンスでもあり、チャレンジなのです。

新年始まったばかりですが、2010年の「明けましておめでとう」を目指して、皆さんとともに前に進みましょう。

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光



## 新しい年を迎えて

金融危機に明け暮れた2008年でしたが、この「便り」がみなさまのお手許に届く頃、事態は改善されていないばかりか、さらに深刻さを増しているのではないかと危惧しています。大好きな作家のカート・ヴォネガットは「米国は勝ち組対負け組の構図で溢れかえっているが、問題なのはその関係性のおおかたが、八百長の結果、もたらされたということだ」と書いています。世界を駆けた今回の金融危機は、何が「八百長」であったかを明らかにするまたとない機会を与えてくれましたし、一見「勝ち組」に思えた人や仕組みも実は危うい土台の上に成り立っていたことを教えてくれました。問題なのは、しかし、長く「負け組」であることを強いられてきた人たちの逆転がなかなか起こりにくいこと。それどころか、その「負け」がいつそう込んできているように思えることです。道内の市民活動の下支えに尽力してきた私ども北海道NPOバンクは、今年もまた一年、革命的なアプローチを通じて、社会の歪みと真摯に向き合う市民活動団体の支援を以前にも増して厚くしていきたいと思えます。みなさまの倍旧のご支援を何卒よろしく願います。

特定非営利活動法人 北海道NPOバンク 副理事長 樽見 弘紀



## NPOバンク融資申込みのお知らせ

- 第26回融資 → 申込開始2009年1月16日～2月2日／融資実行3月中旬以降

\*上記日程はあくまで予定ですので事務局までお問い合わせ下さい\*

融資の詳細についてはHPでもお知らせしています。 <http://npobank.dosanko.org/>

## ◆北海道NPOバンクの第25回融資が決定しました。 今回融資を行う団体をご紹介します◆

NPO 法人 教育キャリアプロデュース

学校教育と地域（資源）を結び、学校教育を総合的にアシストする機関として、キャリア教育、学校サポーター制度などにおいて地域、学校、家庭をつなぐ コーディネートをしています。

夕張学習教材「夕張オールインワンBOOK」を作成し、現在販売中！

北翔養護学校土曜友の会サポート事業、教育コーディネーターおよび教育サポーター育成プログラム開発、教員向けカラーセラピー養成講座開催。

◆融資金額 50万円（運転資金） 代表 三井貴之

住所 札幌市北区北8条西3丁目エルプラザ2F札幌市市民活動サポートセンター内

電話番号 011-757-5730

URL <http://www.community.sapporocdc.jp/comsup/edu-career-pro>



### 元気な北のコミュニティ・ビジネス推進事業報告

北海道NPOバンクでは、昨年度に引き続き環境コミュニティ・ビジネスを支援する事業に取り組んでいます。今年度は、NPO法人北海道NPOサポートセンター、財団法人北海道環境財団、NPO法人森の生活とともに「元気な北海道環境コミュニティ・ビジネス推進協議会」をつくり、協議会メンバーである森の生活への支援をモデルに、地域連携の体制構築を検討・提案をします。

詳細は北海道NPOバンクHPで⇒<http://npobank.dosanko.org/>

先日、NPO法人森の生活の拠点である下川町で、意見交換会を行いました。

森の生活を中心におき、役場や観光協会とどのように下川町全体を盛り上げていくか、活発な意見交換がなされました。下川町への旅行者の窓口の一本化や精油事業の原料の確保についてなど、それぞれ課題が明確になり、今後よりよい形での展開が期待されます。

意見交換会は来年度より森の生活が指定管理を受ける下川町地域間交流施設「森のなかヨックル」にて行われました。（森林での）体験、（ヨックルなどへの）宿泊、（もみの木オイルなどの精油の）物販と3本柱で、森の生活の来年度以降の活動が楽しみです！！



下川町地域間交流施設「森のなかヨックル」



意見交換会の様子

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F

TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

[npobank@npo-hokkaido.org](mailto:npobank@npo-hokkaido.org) <http://npobank.dosanko.org/>